

## チームリーダーについて

### 【はじめに】

チームリーダーを務める監督は、(1)~(4)を参考に競技中の選手の引率・指示をお願いします。

(中体連では、競技中の引率をコーチがすることを認めていません。)

プログラムで各組の一番上に書かれている選手の監督がチームリーダーになります。ただし、同じ組の監督同士で話し合い了承が得られれば、チームリーダーを交代することを認めます。

- (1) 指定の時間になったらアリーナに入場し、指定された選手席に座るように指示してください。表示されている開始種目の席に座ります。(入場も放送で指示があります)
- (2) 放送の指示に従って、各種目の開始前に各種目の D1 審判の前まで移動させてください。
- (3) 放送の指示で D1 審判に挨拶をします。主な流れは次の通り

- ① 各種目に移動させて、指定の場所に整列させます。  
(器具を挟んだ位置に選手を横に 1 列に並べさせます。)
  - ② 進行の「選手は挨拶をして、練習を始めてください」のアナウンスで、チームリーダーは D1 審判に挨拶の号令をかけ、選手はチームリーダーの号令に合わせて挨拶をします。(選手の代表に号令をかけさせても構いません)
  - ③ 最後の選手の演技が終了したら、整列させ、挨拶をします。審判が採点中は立ちません。立たなくても挨拶して構いません。
- 号令の例
- 団体 → 開始の号令 → 「〇〇中学校 ゆか お願いします」  
          終了の号令 → 「〇〇中学校 ゆか 終わります」
- 個人 → 開始の号令 → 「1 班 4 組 ゆか お願いします」  
          終了の号令 → 「1 班 4 組 ゆか 終わります」                    など
- 選手あいさつの例
- 号令後、開始のあいさつ → 「お願いします」  
          号令後、終了のあいさつ → 「ありがとうございました」        など
- ※選手は礼だけでも構いません。

※プラカードはありません。団体は挨拶後にオーダー用紙を D1 審判に提出してください。

- (4) 各種目が始まる前に、演技順(団体はオーダー用紙、個人組はスタートリスト)を確認し、それに従った順番で演技するよう選手に指示してください。個人組の演技順は、種目ごとにローテーション(演技順が変わります)します。手元にスタートリストがない場合は、プログラムで確認願います。